

プロジェクト研究中間発表

3年 鈴木梓

蓼科高校 蓼科学

1. 立科町を探ろう。
2. 立科町を紐解こう。
3. 立科町探検隊①
4. 立科町探検隊②
5. 探検を記事、クイズにしよう。
6. 立科小学校蓼科町クイズ大会

能動的な学びを創出したい。

蓼科小学校 立科町クイズ大会

一方的な発表ではなく、両者参加型のイベント

小学生の興味を引きやすい内容

高校生が伝えやすい形式



立科町クイズ大会

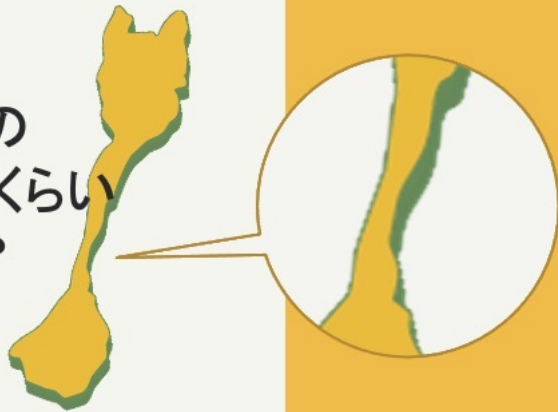
小学生の興味を引きやすい内容



一方的な発表ではなく、両者参加型

💡 第2問

いちばん
細いところの
長さはどれくらい
でしょうか？



5

- ① 150メートルくらい
- ② 100メートルくらい
- ③ 50メートルくらい

6

高校生が伝えやすい形式

自ら意見を言うことが苦手な高校生が多い。



クイズ形式

伝えたいことが
まとめられやすい。

結果（小学生）

小学生の興味を引き出せた。
「これからもっと立科町のことを知っていききたい！」



結果（高校生）

【クイズ大会の感想】

- ・人前で発表する機会がないから緊張した。
- ・想像以上に小学生が手を上げてくれてびっくりした。

【能動的な学びを創出できたか？】

完全に能動的であったとは言えない。

- ・探検から伝えたいことを発見できない。
- ・記事作成、クイズ作成に時間がかかってしまう。



生徒自身が立科町に興味を持っていないから？

今後

地域の人が立科町に
興味を持ってもらえるメディア



- 立科町アーカイブに記事投稿
- SNS展開 (Instagram・Twitter・Facebookなど)